

2023年9月期 第3四半期

# 決算説明資料

株式会社ツナググループ・ホールディングス  
(証券コード：6551)

- 01 第3四半期 業績
- 02 通期 業績進捗
- 03 会社・事業概要

# 第3四半期 業績

第3四半期において、過去最高売上高・営業利益・営業利益率を達成

- スタッフィング事業が大幅に売上伸長(YoY+35%)
- 固定費比率を下げ、筋肉質な収益構造へ(YoY-2.5pt)

売上高

**3,800**百万円  
YoY 15.7%

営業利益

**132**百万円  
YoY 1160.3%

営業利益率

**3.5%**  
YoY +3.2pt

第3四半期において、過去最高売上高・営業利益・営業利益率を達成。  
スタッフィング事業が大幅に売上伸長(YoY+35%)。

	第3四半期 連結業績		
	実績(百万円)	利益率	YoY
売上高	3,800	-	15.7%
売上高総利益	1,641	43.2%	13.0%
EBITDA	212	-	121.9%
営業利益	132	3.5%	1160.3%
経常利益	139	3.7%	1352.8%
当期純利益	84	2.2%	1482.0%

### - ヒューマンキャピタル事業

	第3四半期	
	実績(百万円)	YoY
売上高	2,880	10.6%
セグメント利益	126	467.7%

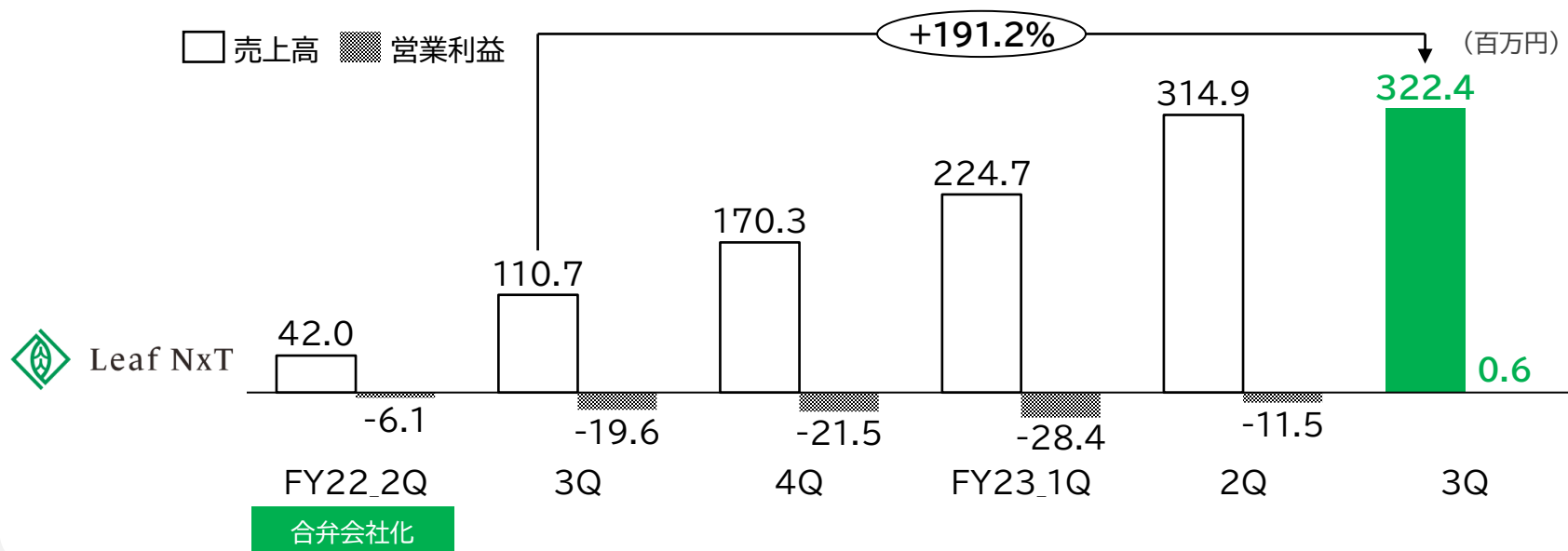
対象領域：RPO(採用代行・採用コンサルティング)、DXリクルーティング、セグメントメディア、その他(外国人雇用支援・定着支援・BPO等)

### - スタッフィング事業

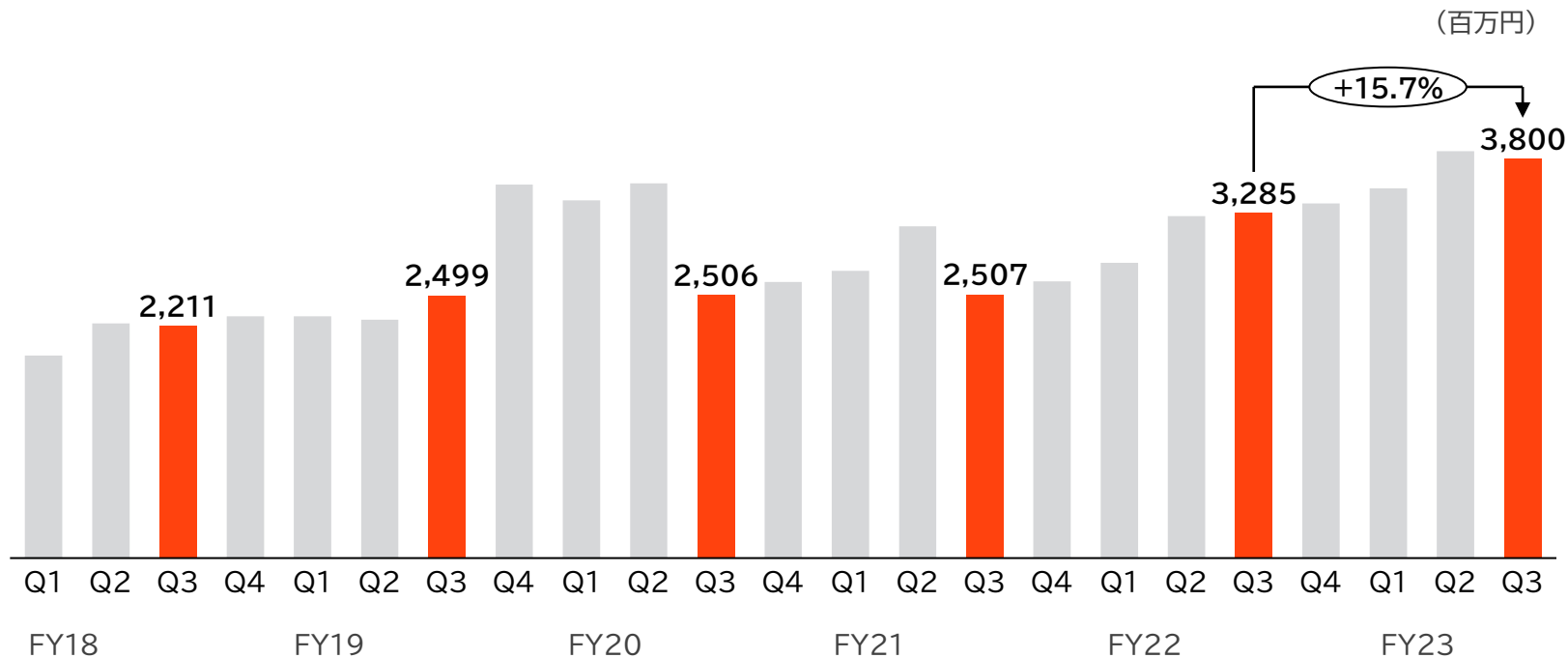
	第3四半期	
	実績(百万円)	YoY
売上高	983	35.4%
セグメント利益	7	-

対象領域：派遣・紹介、コンビニ(派遣スタッフの研修店舗を兼ねた店舗運営)

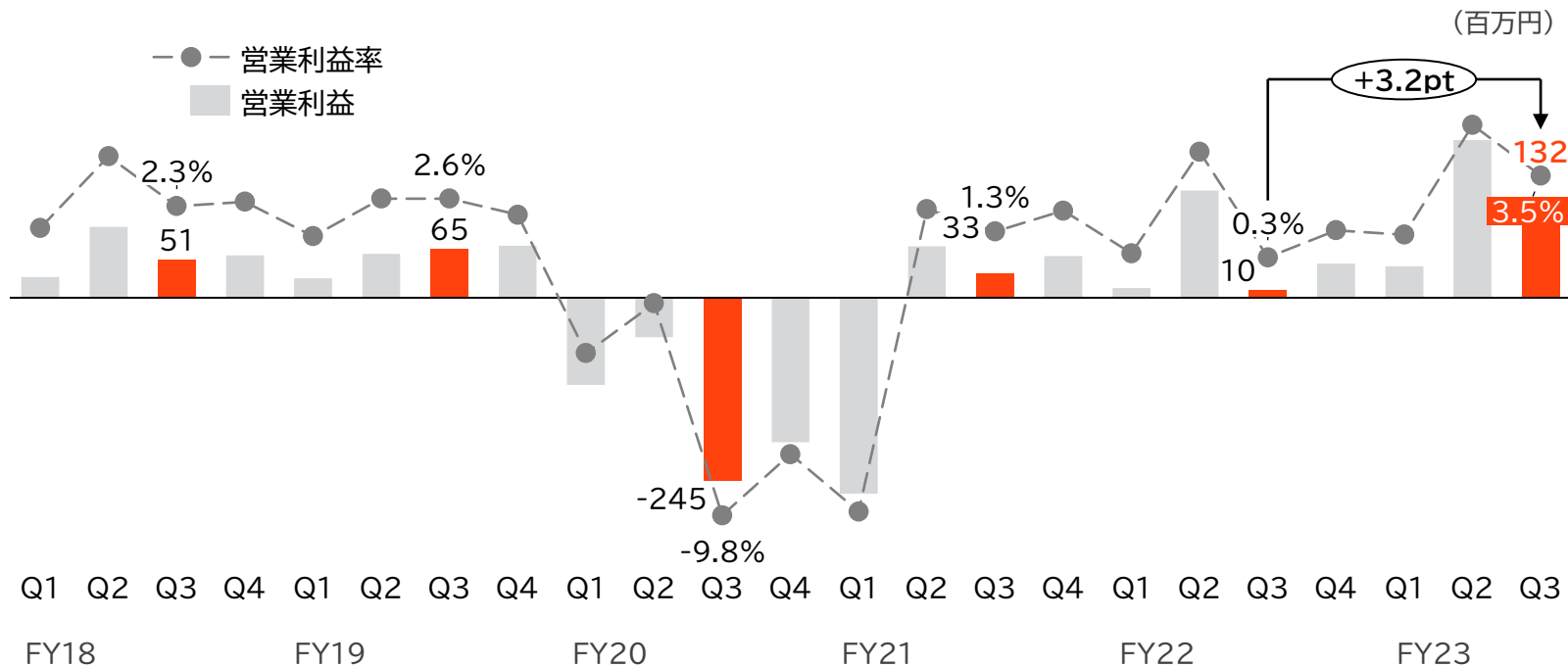
人材派遣事業を中心に毎四半期ごと売上成長を実現し、  
第3四半期は前年同四半期比で約3倍の伸長と黒字化を達成。



サービス業を中心に引き続きニーズ堅調。二桁成長を継続。

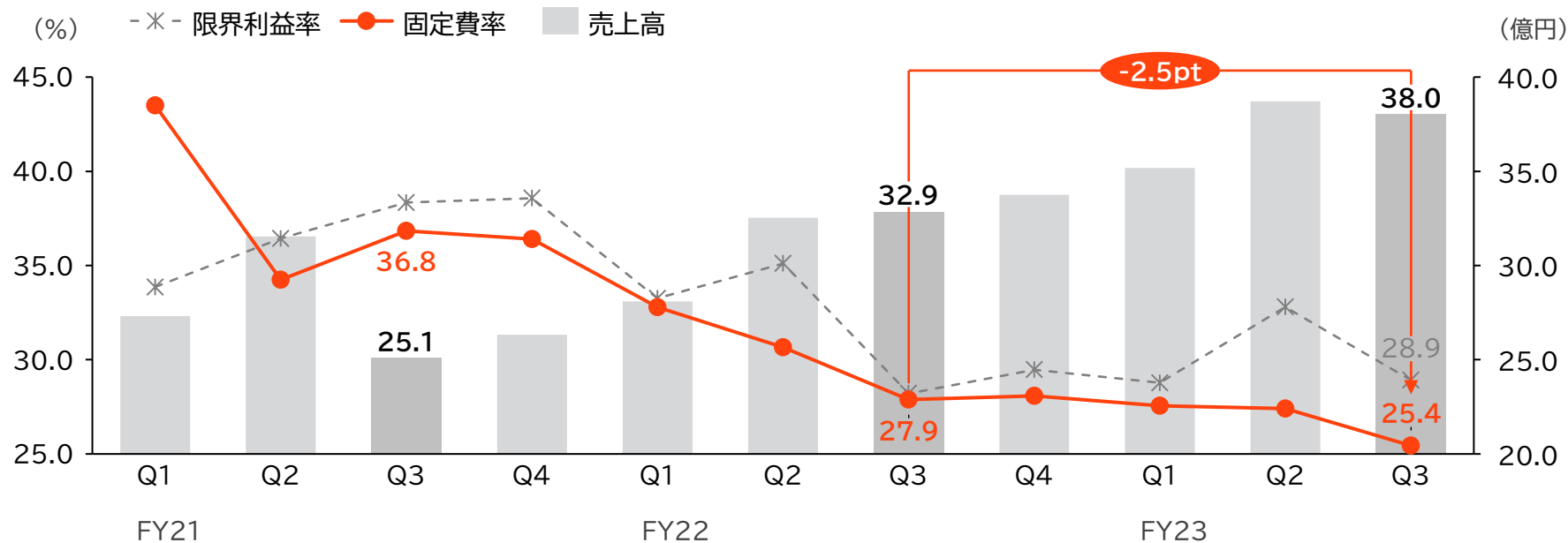


## 収益構造改革がさらに進み、営業利益率 前年同期比3.2ptの改善。





## 固定費比率 前年同期比2.5ptの改善。より筋肉質な収益構造へ。



# 通期業績進捗

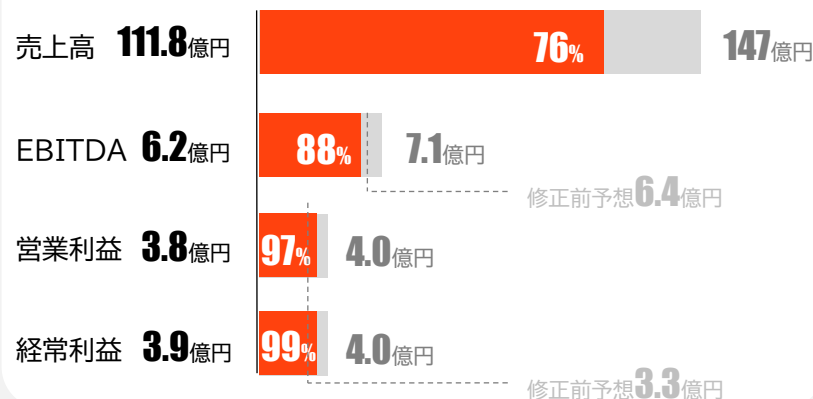
通期業績は順調に推移。現時点で予想に変更なし。

今後、修正の必要があれば速やかに開示。

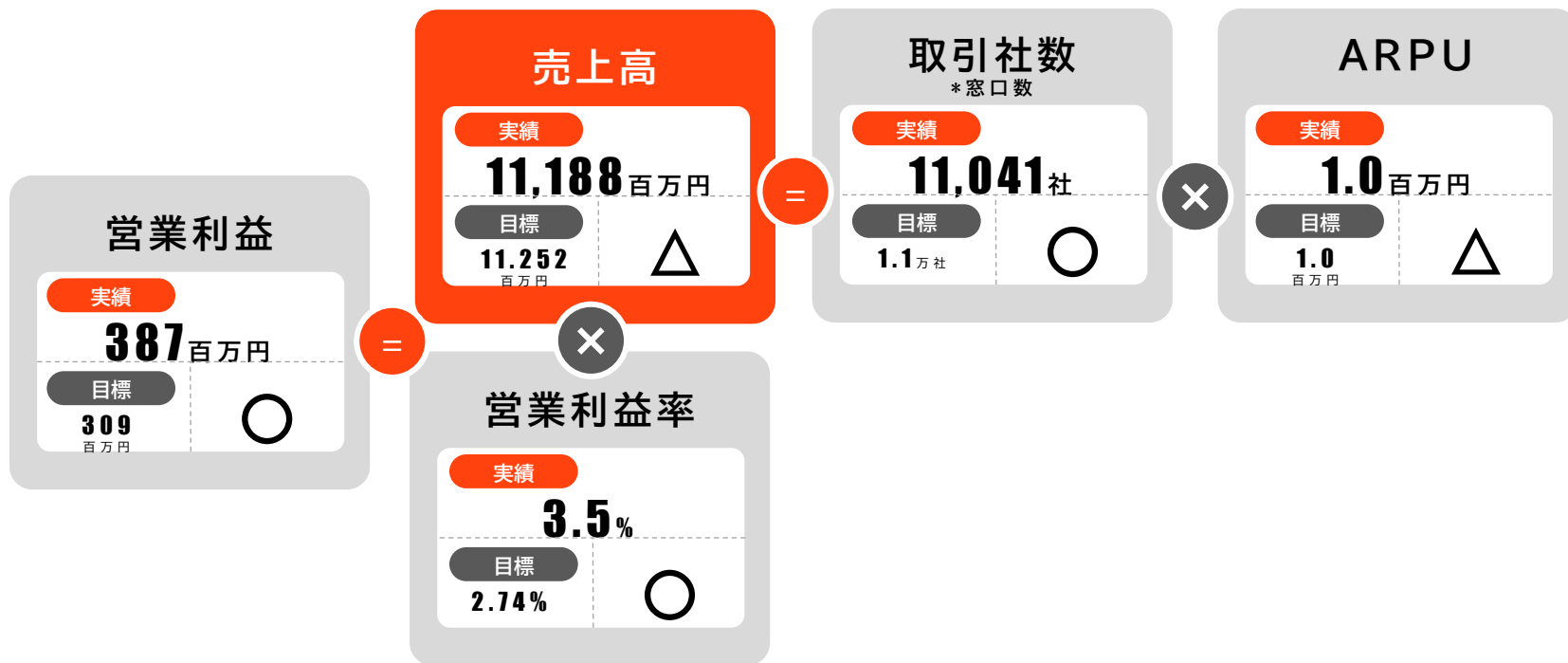
	通期 連結業績予想		
	予想(百万円)	利益率	YoY
売上高	14,700	-	15.6%
EBITDA	710	-	30.8%
営業利益	400	2.7%	85.6%
経常利益	400	2.7%	87.8%

### 第3四半期累計 通期業績進捗

■ 第3四半期累計 実績 ■ 通期予想



5項目中3項目達成。売上高 ≠ ARPUの課題が顕在化。



## 2023年後半から～2025年 雇用におけるパラダイムシフトが起こる。

### 外部環境変化

- 最低賃金 全国平均時給1,000円突破へ
- 年間時間外労働の上限の制限へ
- 続く原材料高騰と円安
- 加速する人口・労働力人口減少
- 人的資本の情報開示が義務化
- 増え続ける日本への海外旅行者
- 2025年大阪万博の開催
- 海外と比較して伸びない日本の賃金水準
- AIの一般化とさらなるDX推進・浸透

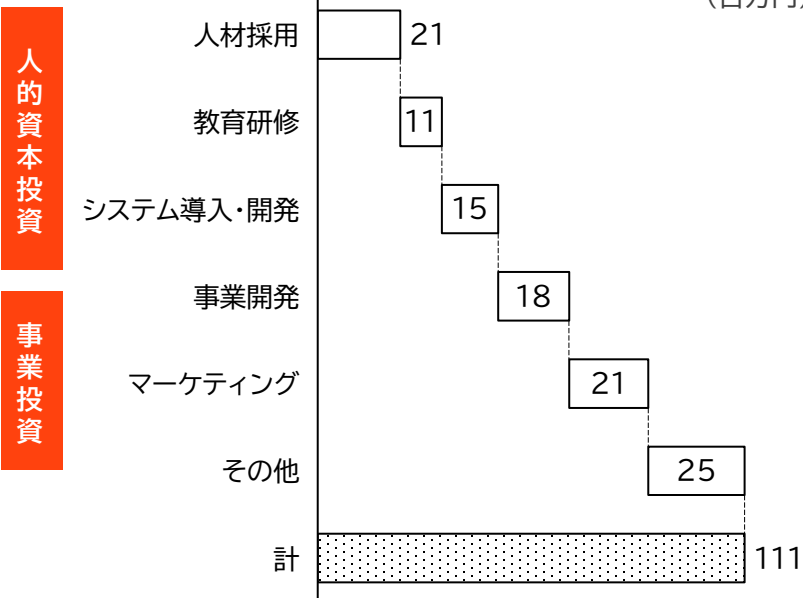
目の前に迫る

# GAME CHANGE

# 環境変化対応と顧客提供価値向上のため、第4四半期に複数投資・施策を実施。

## 第4四半期 追加投資予定

(百万円)



## 成長施策

グローバル領域を強化。さらに加速。

日本の労働市場にForceを

**Global  
work  
force**

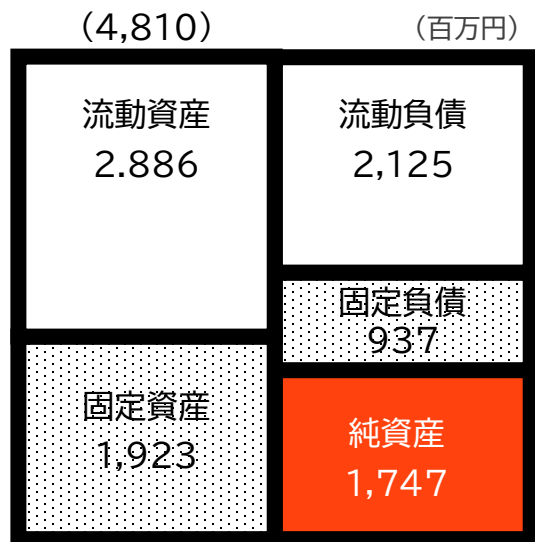
外国人採用・人事における総合支援サービス「グローバルワークフォース」パイロット版を23年8月よりスタート。FY24に本格的始動、FY25に50社との取引を目指す。

**helte**

株式会社Helteに出資(2023年8月9日)。従来の外国人の就業支援企業とは一線を画すHelte社との業務提携により、顧客への提供価値向上を目指す。

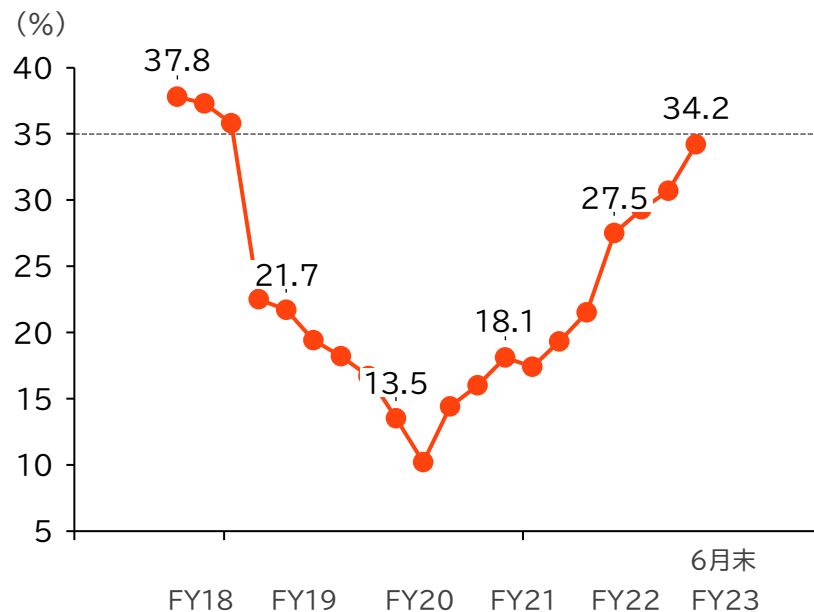
## 自己資本比率目標35%に向けて順調に推移。

貸借対照表

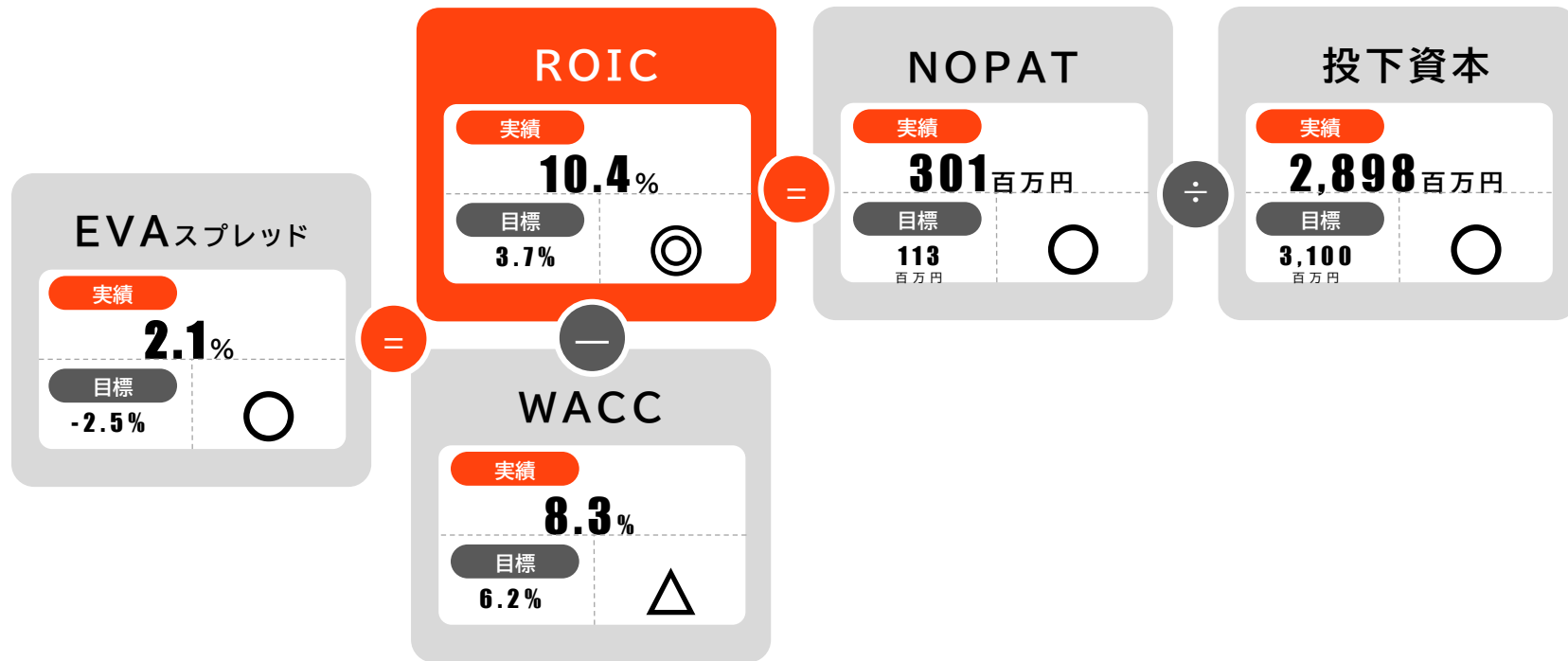


※百万円未満切り捨てのため、左右の合計値は一致しない。

自己資本比率推移



5項目中4項目達成。収益構造改革が進みROIC大幅に伸長。





## 株主還元の基本方針：

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要課題としており、  
「成長投資の原資を確保した上で、業界平均の配当性向を継続的に行うこと」としております。

2023年9月期は**増配**とし、

**1株**あたりの年間配当金**8円**を予定。

(参考／2022年9月期の年間配当金 **5円**)

# 会社・事業概要

## 企業理念

## 「つなぐ、つなげる、つながる。」

一人ひとりが何かと何かをつなぐ事で、何かを変える大きな力になる。  
そして、その一つの“つながり”を、また別の“つながり”につなぐことで、  
世の中を前に進める大きな力になる。

人と企業、人と人、企業と企業、過去から現在、現在から未来を「つなぐ、つなげる、つながる。」

働く人たちがもっとイキイキと働き、結果、企業がもっと成長し、面白い仕事を増やす。

そして社会がもっと元気になる。

企業や人の、それぞれのありたい姿が実現する。

その社会実現にむけて、私たち一人ひとりが、一つひとつの“つながり”をつなげていきます。

## 経営理念

## 「採用市場のインフラになる」

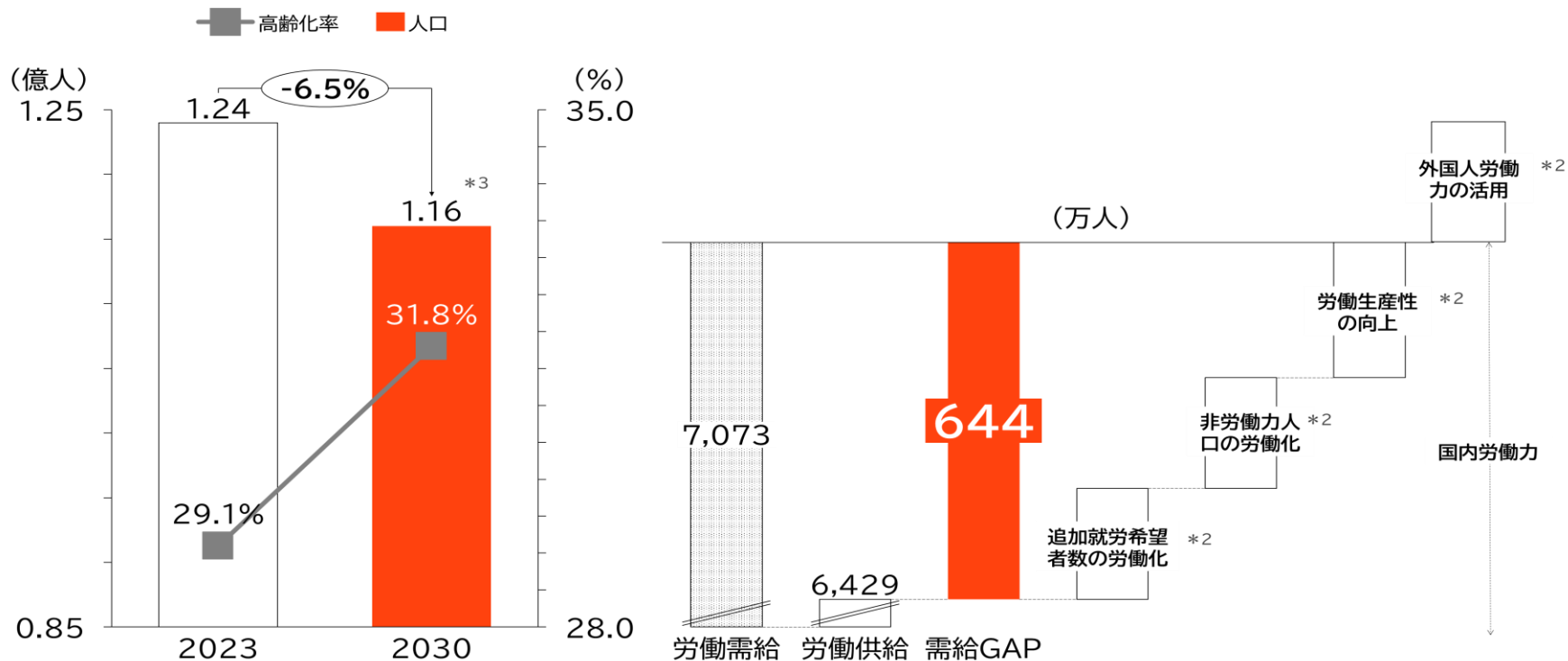
私達が持つサービスだけでなく、  
「低生産性を解決する」「採用・雇用成功を実現する」ための全てのサービスを最適に、  
そして、公平性をもって、世の中に“つなぐ、つなげる、つながる。”  
結果、イキイキと働く人が増え、職場が活性化し、そして日本が元気になる。  
そのような社会実現の一助となるべく、  
私達は一日一日を、一つひとつの取り組みをしっかりと努め続けます。  
私達は社会にとって無くてはならない存在、「採用市場のインフラ」企業を目指します。

私たちは社会課題解決のインパクト最大化を目指します。

ツナググループは  
「2030年労働需給GAP解消」を目指す、  
ソリューションカンパニーです。

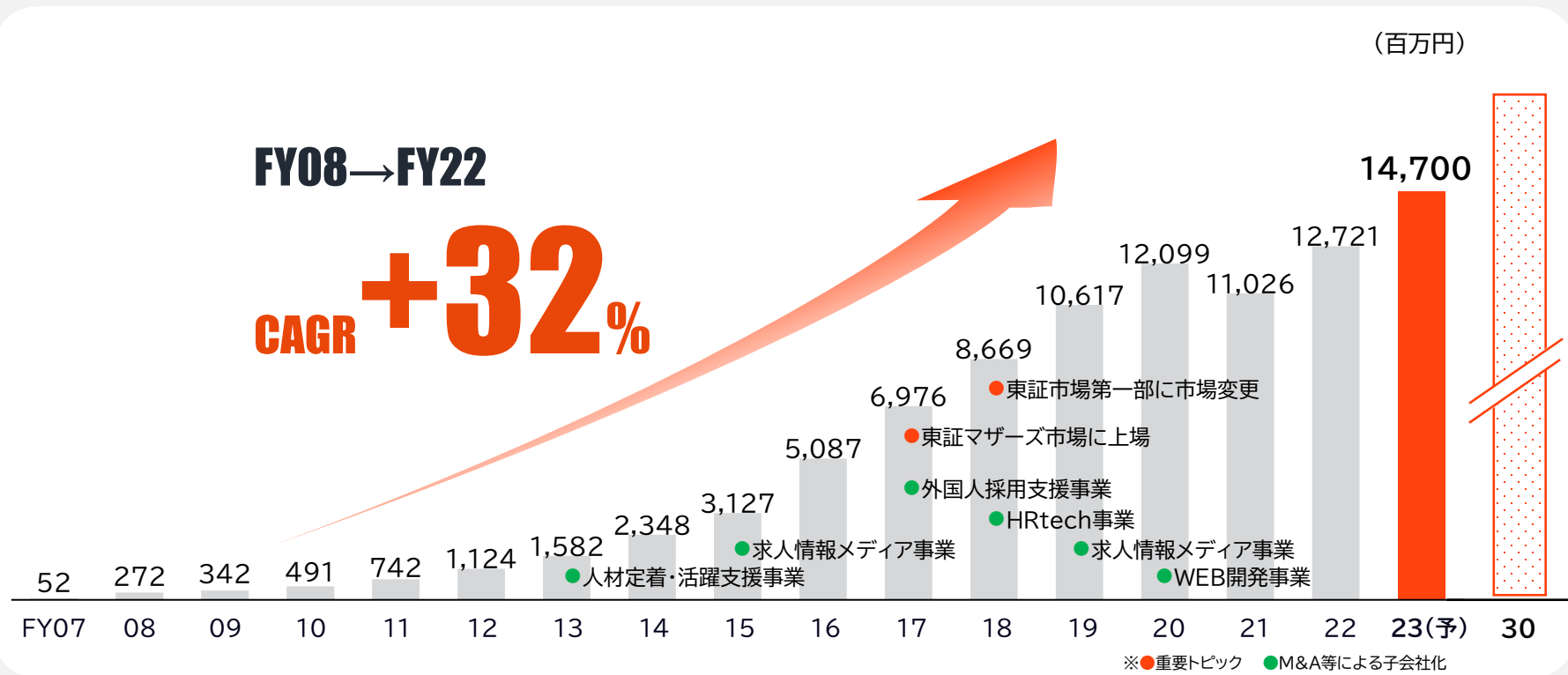


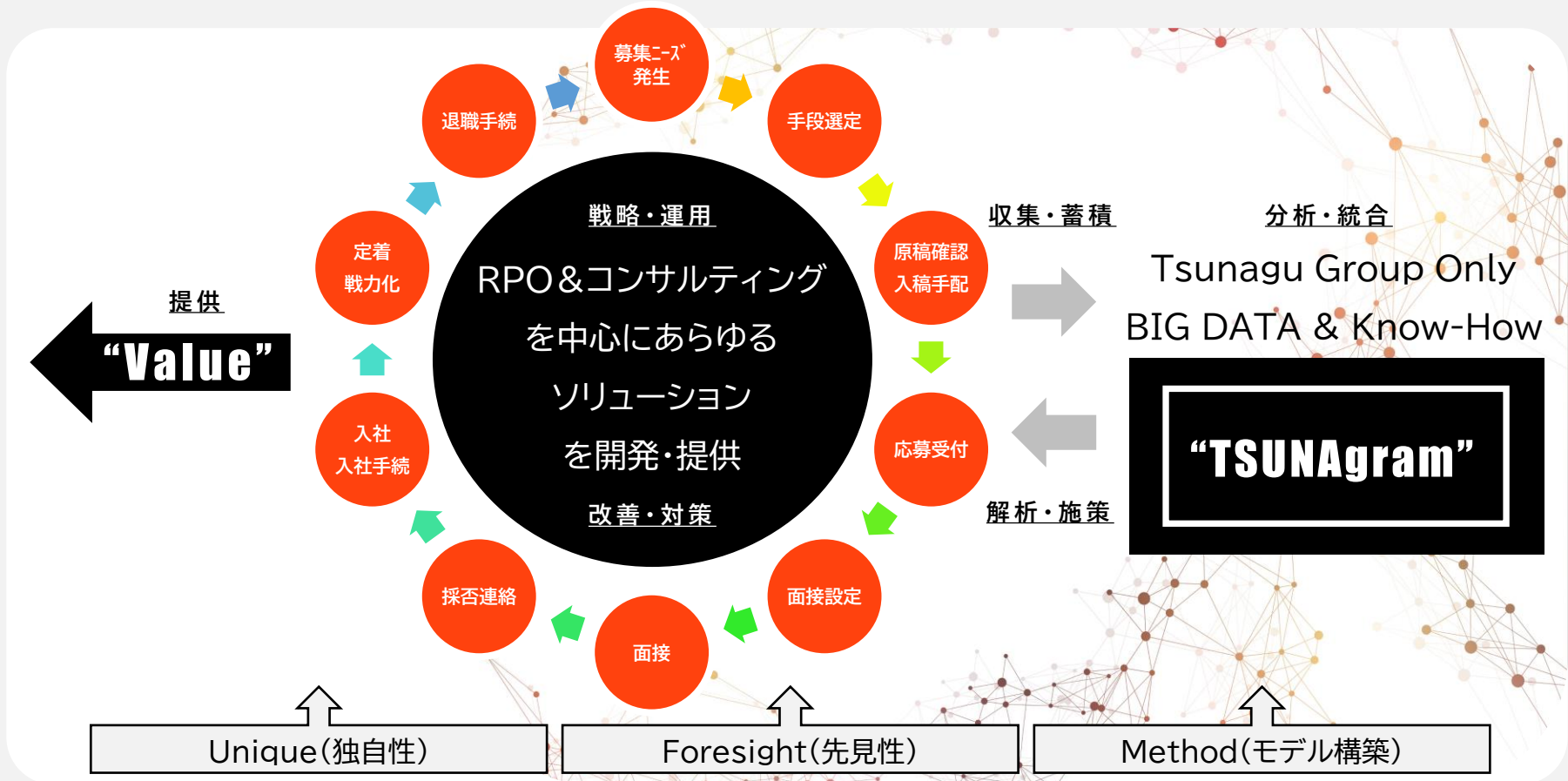
# 「労働需給GAP解消」には複数の施策を実行する必要がある。



\*1 (出所) パーソル総合研究所・中央大学「労働市場の未来推計2030」  
 \*2 (注釈) GAPを埋める代表的な施策の一例であり、他にも施策は存在する  
 \*3 (出所) 厚生労働省データより

創業以来順調に成長。2030年需給GAP解消に向けてさらに成長を加速。





## 従業員1,000名超規模を中心に多様な業種の企業を支援。

2022年9月期にお取引いただいた主な顧客企業様（取引上位顧客企業、50音順表記）

アマゾンジャパン 合同会社 様	スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社 様	株式会社 フォーシーズ 様
株式会社 AOKIホールディングス 様	株式会社 セブン-イレブン・ジャパン 様	福山通運 株式会社 様
イオンリテール 株式会社 様	株式会社 大創産業 様	本田技研工業 株式会社 様
ウエルシア薬局 株式会社 様	大和ライフネクスト 株式会社 様	株式会社 メガネトップ 様
株式会社 エイジス 様	タペストリー・ジャパン 合同会社 様	株式会社 メディカル・プラネット 様
エイジスマーチャンダイジングサービス 株式会社 様	株式会社 出前館 様	株式会社 メフォス 様
ENEOS 株式会社 様	トヨタ・コニック・プロ 株式会社 様	ヤマト運輸 株式会社 様
株式会社 ENEOSフロンティア 様	日総工産 株式会社 様	合同会社 ユー・エス・ジェイ 様
株式会社 王将フードサービス 様	日本ケンタッキー・フライド・チキン 株式会社 様	株式会社 ユニクロ 様
株式会社 カスミ 様	パーク24 株式会社 様	ラルフローレン 合同会社 様
株式会社 クスリのアオキ 様	パーソルプロセス&テクノロジー 株式会社 様	株式会社 リクルートスタッフィング 様
佐川急便 株式会社 様	ハーベスト 株式会社 様	株式会社 流通サービス 様
株式会社 サンマルクホールディングス 様	パナソニック エイジフリー 株式会社 様	株式会社 LEOC 様
シモハナ物流 株式会社 様	株式会社 FOOD & LIFE COMPANIES 様	など、およそ1万社



社名 株式会社ツナググループ・ホールディングス

所在地 東京都千代田区神田三崎町3丁目1-16 神保町北東急ビル1F・2F

設立 2007年2月28日

従業員数 グループ合計 699名(契約、パートタイム社員含む) / 2022年9月30日時点

資本金 697,256千円

上場市場 東京証券取引所 スタンダード市場(証券コード:6551)



代表取締役社長 <sup>よねだ</sup> <sup>みつひろ</sup> **米田 光宏**

1969年大阪府出身。  
リクルートグループにて、アルバイト・パート求人メディアの営業、商品企画、営業企画、マーケティングなどを経て、アルバイト・パート領域の事業企画責任者に着任。  
2007年アルバイトに特化したRPO(採用代行業務)を提供する株式会社ツナグ・ソリューションズ(現株式会社ツナググループ・ホールディングス)設立。  
スポットワーク協会代表理事。



連結子会社



株式会社ツナググループHC

代表取締役社長  
御子柴 淳也



株式会社チャンスクリエイター

代表取締役社長  
近藤 賢司



株式会社ツナグ・ソリューションズ

代表取締役社長  
大久保 雅宏



Leaf NxT

株式会社LeafNxT

代表取締役社長  
石橋 弘二



株式会社ツナグ・マッチングサクセス

代表取締役社長  
上林 時久



Logi HR

ロジHR株式会社

代表取締役社長  
玉井 生

### 免責事項

- この資料は皆様の参考に資するため、株式会社ツナググループ・ホールディングス(以下「当社」という)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

### 将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

<IRページ>

<https://tghd.co.jp/ir/>

<お問い合わせ>

<https://tghd.co.jp/ir/inquiry/>

「つなぐ、つなげる、つながる。」

ツナググループは

「2030年労働需給GAP解消」（社会課題解決）を

目指すソリューションカンパニーです